【くさかとしこ】が見た瀬戸内市の行政!

今議会に、保育園施設整備委託料が計上されました。この保育園施設整備委託料は、直接ではないにしても公立の長船東保育園をつぶすための予算です。

前回の私の一般質問に、市長は『長船東保育園は、老朽化とともに廃止をしていく』と答弁しました。

今回、担当課長は『長船東保育園は、民間子ども園を誘致した後、状況を見て閉園の方向にもっていく』と答弁しました。

市は、長船東保育園の閉園は、既定路線だ!ということです。

私は、地元議員として、公立の東保育園をなくすことは絶対に反対です。長船町公民館跡地に整備されるのは、老朽化の激しい長船東保育園と国府幼稚園を統合させた公立のこども園であるべきです。

公立と私立では、社会に求められる役目が違います。利便性の高い私立の保育園と、支援の必要な子どもたちにも手厚い支援が出来る公立の保育園のどちらもが必要だと思います。現在長船は公立 2 園、私立 2 園とゴールデンバランスです。保護者によって状況や価値観が色々ある中で、選択肢を提供でき、保護者がその中で公立か私立を選択できる。それが市に求められる責務ではないでしょうか。

私は、今回も修正案を提出してこの予算に反対しました。

◆反対理由◆

●私はかねてからずっと訴えていますが、瀬戸内市の幼稚園・保育園を含めたこども・子育て支援の全体計画をまず示すべきです。

2長船町公民館跡地の全体計画をまず示すべきです。

地元からは、この場所になんらかの福里地域の住民の防災の機能を有することが求められていますし、市長も防災の役目を担うことができる何らかの施設を考えていると発言されています。 ならば、一部分を使った民間保育園ではなく、まず長船町公民館跡地の全体計画を示すべきです。

③長船町公民館跡地に整備されるのは、老朽化の激しい長船東保育園と国府幼稚園を統合させた公立のこども園であるべきです。

公立と私立では、社会に求められる役目が違います。

利便性の高い私立の保育園と、支援の必要な子どもたちにも手厚い支援が出来る公立の保育園のどちらもが必要です。

結果は下の賛否をご覧ください。

なんと、同数で最後に議長采配で負けましたる

半数近い議員が私の主張を理解して協力してくれたことが、本当に嬉しいです。でも、肝心の長船の議員は、私と八日市の竹原さんだけで、残りの議員は全員長船東保育園をなくすことに賛成だったのが、残念で仕方ありません。

今回の結果が、簡単に長船東保育園を無くすことは難しいという、ほんの少しでも歯止めになってくれたらと、願うばかりです。

令和6年第3回(6月)定例会 賛否の公表

○=賛成 ●=反対 退=退席 欠=欠席

					かなえの会		日本共産党 瀬戸内市議団		公明党 瀬戸内市議 団		創流クラブ		瀬戸内市民の会				新風				賛成	反対		
	議 案 名	議決 年月日	採決結果	秦井	成本	寫 原	厚東	島津	河本	川勝	竹原	日下	小野田	原野	平原	木下	室崎	廣田	小谷	石原	岩田			
				誠司	崇	舞	晃 央	幸 枝	裕志	浩 子	幹	俊 子	光	健一	順二	公文	陸海	均	和志	芳高	惠			
	議案第52号	令和6年度瀬戸内市一般会 計補正予算(第1号)に対 する修正案について	R6. 6. 28	否 決	•	•	0	0	0	•	•	0	0	0	0	•	0	欠	•	•	•	•	8	9
		令和6年度瀬戸内市一般会 計補正予算(第1号)	R6. 6. 28	原案可決	0	0	•	•	•	0	0	•	•	•	•	0	•	欠	0	0	0	0	9	8

行政 NEWS とっし

vol 45

本格的な夏がやって来ましたが、皆さまにはお変わりございませんか。

辺りを見渡すと、田んぼがまるで緑のじゅうたんを敷き詰めたように、輝いています。私はこの 景色が大好きです。こんなステキなところに暮らしていることを、本当に自慢に思います。

皆さまには本当にいつも、温かく見守っていただき、そして励ましていただき本当にありがとう ございます。

皆さまに市政の場へと送り出していただいて、11年が過ぎました。その間常に、皆さまの声を 市政に届けていきたい、その思いでいます。その思いは、今もこれからも変わることはありません。 引き続き力強いご支援の程、よろしくお願い申し上げます。

今回の一般質問は

- 1. ゆめトピア長船について
- **2. 吉井川下流の治水計画について** 質問しました。



田植えが終わった美しい田園風景(磯上)



今年も、油杉子ども会で、七夕会をしました。

地域に子どもの声が響き、七夕飾りがたなびく様子は、本当に微笑ましいうれしい光景です。 子どもたちのお願いは本当に可愛らしく、笑みがとまりません。地域には、昔ながらの数々の 習わしがあります。もうすぐ8月6日には『大小屋(おおごや)』といって迎え火をします。

『ほ~とけさま、これみて、いらっしゃれ』とみんなで歌って、わらの山に火をつけてお迎えします。

15日には、『万灯(まんと)』といって送り火をします。

『ほ~とけさま、これみて、いなっしゃれ』とみんなで歌って、竹に火を灯して、お送りします。 こんなことが普通に繋いで行ける地域が、私は大好きです。大切にしたい伝統です。



26 460 26 460 26 460

発行責任者 瀬戸内市議会議員

令和6年7月29日発行

くさか としこ

〒701-4273 瀬戸内市長船町磯上 569 TEL/FAX 0869-26-6420 携帯 TEL 090-5702-8336

ホームページ

http://www.kusaka-toshiko.jp/

-4-

一般質問

1. ゆめトピア長船について

平成30年に計画が出され、耐震のない長船町公民館・支所・長船消防署について、消防署 は新築、公民館と支所は保健福祉部仮庁舎を新築する計画から始まったのが、今回の庁舎再編 です。消防長船分駐所は新築移転し、長船支所も新築移転し、本庁舎西棟改修も完了しこども・ 健康部も移転しました。7月2日にはゆめトピア長船の改修も終わり、公民館・図書館も移転し ました。



前回の私の一般質問に対して初めて、長船町公民館の跡地活用が明かされました。長船町公 民館は、隣の旧長船分駐所・旧教員住宅と併せて 7000㎡の敷地です。

市は、現状保育園・こども園の希望園の入園がかなわないケースが増加しており、特に、長 船町地域でその傾向が顕著であることから、早急な教育、保育施設の整備が必要であるとし、 公民館跡地の一部を利用して民間のこども園の誘致ができればと考えているというものでした。

あの場所にこども園が出来ること自体は、歓迎です。ただ、今までの経緯を考えると、

- 1. 長船町公民館の解体および、跡地活用について住民にしっかり説明すること。
- 2. こども園を誘致するのであれば、公立にすること。
- 3. 福里地域の住民の防災の機能を有すること。
- 4. 跡地活用が決定するまで、解体をしないこと。

これだけは、絶対に譲れない!と考えます。

この4つの要望署名が、現在福里地域を中心に行われています。まだ署名されていない方でご賛 同いただける方はお声かけくださいね。

- 1. は、当たり前のことです。
- 2. は、残念なことに今議会で民営の子ども園が決定してしまいました。ただ、簡単に長船東保 育園をつぶさせるわけにはいきません。(詳細は4ページ)
- 3. は、ずっと言い続けていますが、過去3度も大変な浸水の経験をしている住民の防災拠点とな る場所でなくてはならない!と考えています。一日も早く旧長船町公民館の跡地利用の全体計画 を求めていきます。
- 4. は、残念なことにもう解体業者が決まってしまいました。9月から解体が始まり、2月末までの 予定です。

2. 吉井川下流の治水計画について

磯上の西沖の水を油杉川に排水する西岡沖排水ポンプが、長船の衛生センターの隣にあるの をご存じでしょうか。70件45ヘクタールの受益地の農業者から成る西岡沖排水組合が管理をして いる排水ポンプです。

排水施設の規模は、37KWの能力のポンプが2台あり、排水量は、毎分60㎡です。このポンプは、 平成元年7月 湛水(じんすい)防除事業で出来た排水ポンプです。

磯上の西沖は、磯上の西岡・山田・油杉・福里・そしてこれは長船町の時からの約束だそう ですが、備前市の水を一手に引き受けている、天然の貯水池です。最初のつくりは農業用の排 水ポンプとしてできたものかもしれませんが、今では防災のポンプ以外の何物でもありません。

磯上西沖の貯水が自然に油杉川に排出できない時に、ポンプを稼働して強制的に油杉川に貯 水を排出します。地域の内水排除を一手に引き受けている、防災の要の排水ポンプです。

このポンプ、実は大変な維持費がかかります。

- 保安手数料が年間 8 万円、 通常の電気代が年間 9 万円
- ポンプ稼働料金が基本料金が通電時、月9.5万円、夏季の水害がいつあってもおかしくない 6~10月に電気を入れて、50万円
- ポンプ稼動時の電気代がキロ10円、1回で1万円

以前は年間40万円かかっていた維持費が、電気代の高騰で去年は65万円、今年は70万円弱か かりそうです。それを受益地といわれる人だけでまかなっています。しかし、本当にこのポンプの 維持費を田んぼや畑の受益地の人で維持しなければいけないでしょうか。

これは防災ポンプではないでしょうか。市の責任をしっかり追及し、行政が面倒を見るべきだと しっかり訴えました。市長からは、地元と協議をしていくと回答をいただきましたが、昨年と同じ 回答で何も変わってはいないときつく申し入れておきました。これからも実現できるまで、言い続 けます。



【西岡沖排水ポンプ】 1 基毎分60㎡です



昭和51年の9月に台風17号の被害で、黄土色の 37KWの能力のポンプが 2基あり、排水量は 泥海にどっぷり福里地区がつかった時の写真です。 ちなみに磯上もどっぷりつかったそうです。

今回私は、 豆田の排水ポンプの稼働判断について質問しました。流域治水の必要性が認識さ れていますが、吉井川の豆田の排水ポンプをより早く稼働すると、干田川・油杉川の水位が下がり、 水位の上昇に時間が稼げると思います。そうなれば、内水氾濫の回避に役立つのではないかと 考え、対応をお願いしました。

吉井川下流の全体的な問題として、排水ポンプの稼働や、要の豆田の排水ポンプの能力増強や、 河川の浚渫等、様々な課題があります。だからこそ、総合治水計画や吉井川下流域整備計画が 進行している今こそ、瀬戸内市の様々な課題全てをしっかりとその計画の中に入れ込んでもらっ て、総合的な治水を進めていただきたい思います。これからも、実現するまで要望し続けます。